

子どもたちは、地域の一員として育ち、地域社会の形成者としてたくましく成長していくことが望めます。瑞穂町教育委員会では、次代の担い手としての子どもたちのよりよい成長を目指し、平成29年度から地域に根差した教育の推進を重視します。第1次瑞穂町教育基本計画後期計画（学校教育）に基づき、瑞穂町の全ての小・中学校で、子どもたちが夢や希望をもって自立的に未来を切り開いていくために、「ふるさと瑞穂」の自然や文化を愛し、社会に貢献できる児童・生徒を育成します。各教科、道徳科、総合的な学習の時間及び特別活動等とおして、新たな施策「ふるさと学習『みずほ学』」を進めていきます。

「みずほ学」とは…

地域を知り 地域と関わり 地域で学び 地域でできることをする学び

- 地域の自然、地域の伝統・文化・歴史、地域産業、地域の方々との交流、国際交流、企業・高校等との交流、福祉、まちづくり、安全・安心等について学びます。
- 体験的な活動を通して、まちへの関心を持ち、まちの素晴らしさを知り、まちのよさに誇りを持ち、まちづくりのためにできることを実践し、よりよいまちづくりに貢献する態度を養います。
- 次期学習指導要領の大きな柱である「主体的・対話的で深い学び」の視点からの学びで、学習活動の質的転換を図り、思考力・判断力・表現力を付けます。
- 学習活動の中で、子どもたちが互いの理解を深めたり、よさを認め合ったりする場を大いに生み出し、よりよい人間関係の形成に繋げ、豊かな心を育みます。



「みずほ学」では…

体験 協働 創造 思考 追究 表現 をしながら学びます。

① 「知る」学び…地域の自然・文化・歴史を探究します。

② 「関わる」学び…地域の皆さんと交流します。

③ 「する」学び…地域で「わたしにできること」を実践します。

「みずほ学」の例…

◇各小・中学校で「ふるさと学習『みずほ学』推進プラン」を作成し、「ふるさと学習『みずほ学』」を推進します。
◇下記の活動はほんの一例です。他にも各小・中学校の地域の特色を生かした「みずほ学」を展開していきます！！



【自然】

- 小動物・野鳥の学習
- 植物の観察学習
- ニホンイシガメの飼育
- エコパークでの学習



【地域産業】

- 狭山茶の学習
(茶摘み・茶もみ)
- シクラメン栽培・鑑賞
- 牧場での学習
(搾乳・動物とのふれあい)
- 観光ポスター



【地域の方との交流】

- 瑞穂音頭の学習 (全小学校)
- 聞く・受け継ぐ「語り部」学習
- 昔遊びの学習
- 給食交流

【キャリア教育】

- 職場体験学習 (全中学校)

【福祉】

- 認知症理解学習 (全小学校)
(認知症サポーターになろう！)

【伝統・文化・歴史】

- 東京多摩だるまの学習
- 村山大島紬の学習
- 瑞穂町歌の学習
- お囃子・和太鼓



【企業・高校等との連携】

- 地域企業 (IHI) 宇宙の学習
- 瑞穂農芸高校との交流

【国際交流】

- 米軍横田基地との交流
- モーガンヒル市 (米国) との交流 (全中学校)

【まちづくり】

- 春・秋の街路樹等花植え活動 (全小学校)
- 地域清掃活動



【命を守る】

- 救命救急講習 (全小学校)

【安全・安心】

- 地域における災害時の安全学習
- 地域安全マップづくり

「まちの先生」…

◇地域の方々を「まちの先生 (ゲストティーチャー)」として招き、体験的な活動等を通じた学習を推進します。

【まちの先生】○保護者等教育ボランティア ○地域に詳しい方 (専門家等) ○地域の高齢者の皆さん ○地域の職場 (企業・農家等) の皆さん
○町行政 (図書館・けやき館・社会教育課・企画課・建設課・高齢課) 等 全ての皆さんのご協力により進める「みずほ学」です。

◇「まちの先生」を発掘し、「まちの先生リスト」の作成を進めます。

◇地域教材のよさ… 子どもたちの興味・関心を得やすく、学習した後も子どもたちの成長の中で身の回りに在り続けます。ですから、学びをその後の学習に発展させる契機となり得る可能性を秘めています。このような学びのできる「ふるさと学習『みずほ学』」は、たくましく生きる力を育てることに繋がっていくと考えます。